

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数 学	科目	数学B	単位数	2	学年	3	科	全学科
----	-----	----	-----	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

数列及びベクトルについて理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に処理する能力を伸ばすとともに、これまで学んだすべての単元での知識と技能を活用する。

2、使用教科書・副教材

改訂版 新 高校の数学B（数研出版）、プラクティスノート 数学B（数研出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	4月 5月	第2章 数列 第1節 数列とその和 第2節 漸化式と数学的帰納法	期末考查	10
	6月			
二 学 期	7月 8月	第2節 漸化式と数学的帰納法	中間考查	28
	9月			
	10月	第1章 ベクトル 第1節 平面上のベクトル	期末考查	
	11月			
三 学 期	12月	第2節 空間のベクトル	学年末考查	22
	1月			
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問の回数を多くする。
関心・意欲・態度	学習意欲、学習態度、学習への取り組みと評価する。
思考・判断・表現	発言の内容や解答までの考え方と評価する。
観察・実験の技能	データやグラフを正しく読み取ることができるか評価する。
知識・理解	年間6回の定期テストの結果のもとに、学習内容の理解度・定着度を評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業内で理解するように努める。
問題演習の時間を各自でとり、学習内容の定着に努める。
数学的な物事の見方を身に付けられるようにする。